



平成29年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年7月6日
東

上場会社名 ウエルシアホールディングス株式会社 上場取引所
 コード番号 3141 URL <http://www.welcia.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 水野 秀晴
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役兼執行役員 (氏名) 佐藤 範正 (TEL) 03-5207-5878
 最高財務責任者
 四半期報告書提出予定日 平成28年7月6日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年2月期第1四半期の連結業績(平成28年3月1日～平成28年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年2月期第1四半期	153,630	36.8	4,411	41.7	4,841	41.7	2,805	68.6
28年2月期第1四半期	112,337	—	3,113	—	3,416	—	1,664	—

(注) 包括利益 29年2月期第1四半期 2,853百万円(69.7%) 28年2月期第1四半期 1,681百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年2月期第1四半期	53.97	53.92
28年2月期第1四半期	36.63	36.59

(注) 平成27年2月期は決算期変更により、平成26年9月1日から平成27年2月28日までの6ヶ月となっております。そのため、平成28年2月期第1四半期の対前年同四半期増減率は記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年2月期第1四半期	233,166	105,574	45.2
28年2月期	227,005	103,779	45.6

(参考) 自己資本 29年2月期第1四半期 105,356百万円 28年2月期 103,609百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年2月期	—	20.00	—	22.00	42.00
29年2月期	—	—	—	—	—
29年2月期(予想)	—	25.00	—	25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年2月期の連結業績予想(平成28年3月1日～平成29年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	309,100	33.8	9,450	23.2	10,400	26.8	5,900	33.7	113.50
通期	630,000	19.2	21,800	16.2	23,700	16.3	12,800	34.3	246.25

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 ー社(社名)ー 、除外 ー社(社名)ー
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年2月期1Q	52,408,679株	28年2月期	52,408,679株
② 期末自己株式数	29年2月期1Q	417,989株	28年2月期	428,231株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年2月期1Q	51,987,196株	28年2月期1Q	45,436,066株

- (注) 期末自己株式数には従業員ESOP信託口が保有する当社株式(平成29年2月期第1四半期390,900株、平成28年2月期398,500株)が含まれております。また、従業員ESOP信託口が保有する当社株式を期中平均株式数(四半期累計)の計算において控除する自己株式に含めております。(平成29年2月期第1四半期393,483株、平成28年2月期第1四半期一株)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示の時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(4) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、経済政策、金融政策を背景に緩やかに回復が見られるものの、先行きの不透明感から依然として消費者の節約志向が続いている状況で推移いたしました。

当社グループが主に事業を行うドラッグストア業界は、小売業における数少ない成長分野である反面、異業種参入や業務資本提携、M&A等の生き残りをかけた業界再編の動きが継続しております。

また、出店競争や価格競争に加えて異業種を含めた顧客獲得競争等が激化するなど、当社グループを取り巻く環境は厳しい状況となっております。

このような状況下におきまして、当社グループは既存店の改装などウエルシアモデルの推進、24時間営業店舗の増加によるお客様の利便性向上及び調剤併設店舗の増加等による調剤部門の売上高増加により、既存店売上高が好調に推移いたしました。

平成28年3月より更なる統合効果を目指し、連結子会社である株式会社C F Sコーポレーション（以下、「C F S」という。）は、基幹システムと全店舗のPOSレジをウエルシア薬局株式会社（以下、「ウエルシア薬局」という。）と統一いたしました。さらに、平成28年9月1日付のウエルシア薬局を吸収合併存続会社、C F Sを吸収合併消滅会社とする合併に向けた準備を進め、事業の効率化にも努めてまいります。

また、平成28年6月1日には、連結子会社である株式会社B. B. O Nが都市型ドラッグストアを東京・日本橋に出店するなど、新たな取り組みについても積極的に行っております。

出店と閉店につきましては、グループ全体で17店舗の出店と12店舗を閉店し、当第1四半期連結累計期間末の当社グループの店舗数は1,477店舗となりました。

（単位：店）

	前期末店舗数 (平成28年2月29日)	出店数	閉店数	第1四半期末店舗数 (平成28年5月31日)
ウエルシア薬局	1,103	10	6	1,107
シミズ薬品	56	—	1	55
C F S	309	6	5	310
日本橋ファーマ	1	—	—	1
国内計	1,469	16	12	1,473
聯華毎日鈴商業（上海）（注）1	3	1	—	4
合計	1,472	17	12	1,477

（注）1 聯華毎日鈴商業（上海）の第1四半期は、平成28年1月1日から平成28年3月31日であるため、上表の「第1四半期末店舗数」欄は、平成28年3月31日現在の店舗数を表示しております。

2 上表の「第1四半期末店舗数」のうち調剤取扱店舗は、ウエルシア薬局781店舗、シミズ薬品11店舗、C F S 105店舗及び日本橋ファーマ1店舗の合計898店舗、また、深夜営業店舗は、ウエルシア薬局905店舗、シミズ薬品16店舗及びC F S 9店舗の合計930店舗となっております。

また、品目別売上高は、下記の通りとなっております。

区 分	金額（百万円）	前年同四半期比（%）
医薬品・衛生介護品・ベビー用品・健康食品	34,451	136.3
調剤	24,294	161.1
化粧品	27,710	141.8
家庭用雑貨	22,837	142.2
食品	32,616	124.3
その他	11,720	115.6
合計	153,630	136.8

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は153,630百万円（前年同四半期比36.8%増）、営業利益4,411百万円（同41.7%増）、経常利益4,841百万円（同41.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益2,805百万円（同68.6%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比較して6,110百万円増加し、233,116百万円となりました。これは主に、現金及び預金が998百万円、商品が4,690百万円及び有形固定資産が1,587百万円増加したことによるものです。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末と比較して4,314百万円増加し、127,541百万円となりました。これは主に、短期借入金が2,996百万円、未払法人税等が2,475百万円及び長期借入金が897百万円減少したものの、買掛金が11,717百万円増加したことによるものです。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末と比較して1,795百万円増加し、105,574百万円となりました。これは主に、剰余金の配当により利益剰余金が1,152百万円減少したものの、親会社株主に帰属する四半期純利益2,805百万円を計上したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

「平成28年2月期決算短信」（平成28年4月14日）において公表した連結業績予想から変更ありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更等)

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を当第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

これによる、当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

(4) 追加情報

(表示方法の変更)

「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)第39項に掲げられた定め等を適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

(従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引)

(1) 従業員持株E S O P信託

当社は、平成27年1月14日開催の取締役会において、当社の中長期的な企業価値を高めることを目的として、従業員インセンティブ・プラン「従業員持株E S O P信託」の導入を決議いたしました。

当社の成長を支える従業員に対する福利厚生制度をより一層充実させるとともに、株価上昇へのインセンティブを付与することにより、当社の業績や株式価値に対する従業員の意識を更に高め、中長期的な企業価値の向上を図ることを目的とし、平成27年10月より「従業員持株E S O P信託」を導入しております。

①取引の概要

当社が「ウエルシアホールディングス従業員持株会」及び「C F S コーポレーション従業員持株会」(以下、「当社持株会」という。)に加入する従業員のうち一定の要件を充足する者を受益者とする信託を設定し、当該信託は今後5年間にわたり当社持株会が取得すると見込まれる数の当社株式を、予め定める取得期間中に取得いたします。その後、当該信託は当社株式を毎月一定日に当社持株会に売却いたします。当該信託は、保有する当社株式の議決権を、当社持株会の議決権割合に応じて行使いたします。信託終了後に、株価の上昇により信託収益がある場合には、受益者たる従業員の抛割割合に応じて金銭が分配されます。株価の下落により譲渡損失が生じ信託財産に係る債務が残る場合には、金銭消費貸借契約の保証条項に基づき、当社が銀行に対して一括して弁済するため、従業員の追加負担はありません。

②信託に残存する自社の株式

信託に残存する当社株式を、信託における帳簿価額(付随費用の金額を除く。)により、純資産の部に自己株式として計上しております。当該自己株式の帳簿価額及び株式数は、前連結会計年度2,274百万円、398千株、当第1四半期連結会計期間2,131百万円、373千株であります。

③総額法の適用により計上された借入金の帳簿価額

前連結会計年度2,430百万円、当第1四半期連結会計期間2,187百万円

(2) 株式付与E S O P信託

当社は、平成28年4月14日開催の取締役会において、グループ子会社の更なる発展により、当社の中長期的な企業価値を高めることを目的として、従業員インセンティブ・プラン「株式付与E S O P信託」の導入を決議いたしました。

当社子会社であるウエルシア薬局株式会社の執行役員および幹部職員（以下、「従業員」という。）の約2年間の子会社再編等の労に報いるとともに、幹部職員として、業績向上や株価上昇に対する意欲や士気の高揚につなげることで、中長期的な企業価値向上を図ることを目的とした従業員インセンティブ・プランとして、「株式付与E S O P信託」を導入しております。

①取引の概要

当社が従業員のうち一定の要件を充足する者を受益者として、当社株式の取得資金を拠出することにより信託を設定します。当該信託は予め定めるウエルシア薬局株式会社の株式交付規程（以下、「交付規程」という。）に基づき従業員に交付すると見込まれる数の当社株式を、株式市場から取得します。その後、当該信託は、交付規程に従い、信託期間中の従業員の等級等に応じた当社株式を、在職時に従業員に交付します。

②信託に残存する自社の株式

信託に残存する当社株式を、信託における帳簿価額（付随費用の金額を除く。）により、純資産の部に自己株式として計上しております。当該自己株式の帳簿価額及び株式数は、当第1四半期連結会計期間107百万円、17千株であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年2月29日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,469	14,467
売掛金	19,490	19,869
商品	63,905	68,596
その他	8,994	7,718
貸倒引当金	△2	△2
流動資産合計	105,857	110,650
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	46,197	47,052
土地	10,834	10,944
リース資産（純額）	19,761	19,898
その他（純額）	5,644	6,130
有形固定資産合計	82,438	84,026
無形固定資産		
のれん	5,374	5,097
その他	2,625	2,554
無形固定資産合計	7,999	7,651
投資その他の資産		
差入保証金	24,208	24,409
その他	6,569	6,443
貸倒引当金	△69	△65
投資その他の資産合計	30,708	30,787
固定資産合計	121,147	122,465
資産合計	227,005	233,116

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年2月29日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年5月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	71,414	83,132
短期借入金	6,848	3,852
リース債務	3,760	3,784
未払金	5,252	4,571
未払法人税等	3,966	1,490
賞与引当金	532	955
ポイント引当金	1,045	339
その他	7,754	7,735
流動負債合計	100,576	105,861
固定負債		
長期借入金	6,278	5,381
リース債務	8,169	8,046
資産除去債務	4,244	4,281
退職給付に係る負債	1,485	1,583
その他	2,473	2,386
固定負債合計	22,650	21,679
負債合計	123,226	127,541
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,736	7,736
資本剰余金	51,651	51,658
利益剰余金	46,506	48,160
自己株式	△2,321	△2,282
株主資本合計	103,573	105,272
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	200	256
為替換算調整勘定	△4	△16
退職給付に係る調整累計額	△160	△155
その他の包括利益累計額合計	35	84
新株予約権	161	210
非支配株主持分	8	7
純資産合計	103,779	105,574
負債純資産合計	227,005	233,116

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年5月31日)
売上高	112,337	153,630
売上原価	81,274	110,529
売上総利益	31,062	43,101
販売費及び一般管理費	27,949	38,689
営業利益	3,113	4,411
営業外収益		
受取利息及び配当金	1	8
不動産賃貸料	87	200
協賛金収入	89	89
その他	210	284
営業外収益合計	388	582
営業外費用		
支払利息	57	48
不動産賃貸原価	23	81
その他	4	23
営業外費用合計	86	152
経常利益	3,416	4,841
特別利益		
違約金収入	19	2
収用補償金	—	7
その他	3	1
特別利益合計	22	10
特別損失		
固定資産除却損	45	17
減損損失	40	145
その他	54	19
特別損失合計	141	181
税金等調整前四半期純利益	3,297	4,670
法人税、住民税及び事業税	1,529	1,465
法人税等調整額	118	399
法人税等合計	1,648	1,864
四半期純利益	1,649	2,805
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△15	△0
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,664	2,805

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年5月31日)
四半期純利益	1,649	2,805
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	30	55
為替換算調整勘定	△0	△12
退職給付に係る調整額	1	5
その他の包括利益合計	31	48
四半期包括利益	1,681	2,853
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,696	2,854
非支配株主に係る四半期包括利益	△15	△1

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。